

正しい価値観を
家庭で教える

10
の方法

末日聖徒
イエス・キリスト
教 会

2 902355 633002
35563 300





1

家庭において子供たちに責任を与える

親は家族に対して模範を示すとともに、家族にとって何が大切なことを教える必要があります。子供たちに正しい価値観を教えることは、子供たちが人格を築いていくための堅固な基礎を与えることです。したがって、正しい価値観を教え、それに基づいて自分が生活することによって、あなたは家族と社会の安寧に寄与することになるのです。家庭の中で子供たちを正しい方向に導いていくことは、情緒的に健全で、愛にあふれた、心遣いの行き届いた家庭環境を確立することにつながります。

『聖書』にはこのように記されています。「子をその行くべき道に従って教えよ、そうすれば年老いても、それを離れることがない。」（箴言22：6）幼いうちから子供たちに責任を与えることによって、道徳的な価値観の核となる部分を植え付けることができます。このような価値観を持つ子供は、他人から言われたことでなく、自分が正しいと考えることを行います。

子供たちを家庭の責任に参加させる必要があります。それらの義務を果たすときに、彼らは自分を管理すること、責任を果たすことを学び、さらに労働を重んじる精神を養います。子供たちが自分でできる責任を家の中から探してください。幼い子供たちには小さく、簡単な仕事を与え、成長するに従って大きな責任を与えます。

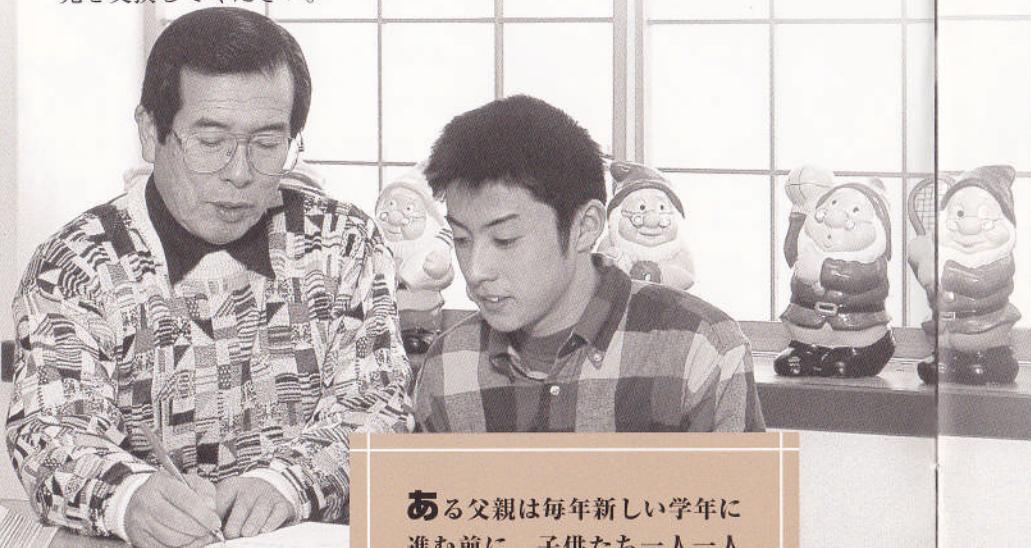
ある両親は、3歳児の息子に自分のおもちゃを片付けたり、ベットの世話をする兄や姉の手伝いをしたりするなど簡単な家事を任せています。8歳の娘にはベッドメイクや皿洗いをする親の手伝いなど、多少複雑な仕事を任せています。このようにして子供たちは幼いときから働くことと責任を持つことを学んでいます。

2

子供たちの目標設定を手伝う

子供たちに自分で人生の進路を決めさせるようにしなければなりません。たとえ若いときであっても、そこで下す決断は将来に大きな影響を与えることを子供たちに教えてください。健康、道徳、教育などに関する決断は、人生に大きな影響を及ぼします。短期目標と長期目標を立てさせることを通して、子供たちに価値のある大切な事柄について教えることができます。

- 子供たちと一緒に将来の計画について話し合ってください。関心を持っていることや夢を尋ねます。子供たちに決断する能力があると信じていることを伝えてください。子供たちの話に耳を傾けるとともに、感じていることや意見を述べるよう励ましてください。その後で、あなたの考えを話すようにしてください。
- 子供たちが家庭で学んできた大切な事柄について話し合ってください。それらが子供たちの将来の決断にどのような影響を与えるかについて意見を交換してください。



ある父親は毎年新しい学年に進む前に、子供たち一人一人と年間の目標について話し合っています。父親と子供たちは一緒に、それらの目標が短期目標と家族目標を達成するためにどのように役立つかを評価しています。

3

模範によって教える

特に親子の関係では、行動は言葉よりも説得力があります。あなたの行動は喜きにつけ悪しきにつけ子供たちの生涯の行動に大きな影響を与えます。なぜならば、子供たちはあなたを観察して、大人が取るべき行動を学んでいるからです。どのような価値観を持つべきかについてただ単に説教するよりも、子供たちに望んでいる生き方をあなた自身が実行することの方が、大きな影響を与えます。例えば、子供たちと一緒に教会へ行って礼拝することは、子供たちを教会へ送り出すことよりもはるかに力強い印象を与えます。

- あなたの行動が子供たちの行動にどのような影響を与えていているかについて考えてください。以下の質問を自問自答してみてください。
わたしは口論をどのように解決しているだろうか。子供たちには、口論をどのように解決するよう望んでいるだろうか。
わたしはほかの人についてどのような話し方をしているだろうか。子供たちは、ほかの人についてどのように話すことを望んでいるだろうか。
わたしは人々とどのような接し方をしているだろうか。子供たちは、人々とどのように接することを望んでいるだろうか。
わたしは働くことについてどのような姿勢で取り組んでいるだろうか。子供たちはどのような姿勢で働くよう望んでいるだろうか。



4

家族の歴史を研究する

家族の歴史を教え、親族とのきずなを強めることは、子供たちに帰属感を与えるとともに、自分を正しく理解させることができます。

- 子供たちに先祖の生涯に起こった出来事などを話してください。
親戚の人々が知っている話を交えると先祖についてさらに新たな部分を浮き彫りにすることができます。
- 親戚の集いに出席してください。また、定期的に親戚を訪れてください。
- 先祖に関する物語、写真、可能であれば録音テープを複製して子供たちに与えてください。

ある家族は系図図書館や親戚から情報を収集して、家族歴史を編さんし、家族全員に配りました。この歴史書には先祖の写真、生涯に起きた出来事、系図表、先祖が書いた手紙が収められています。

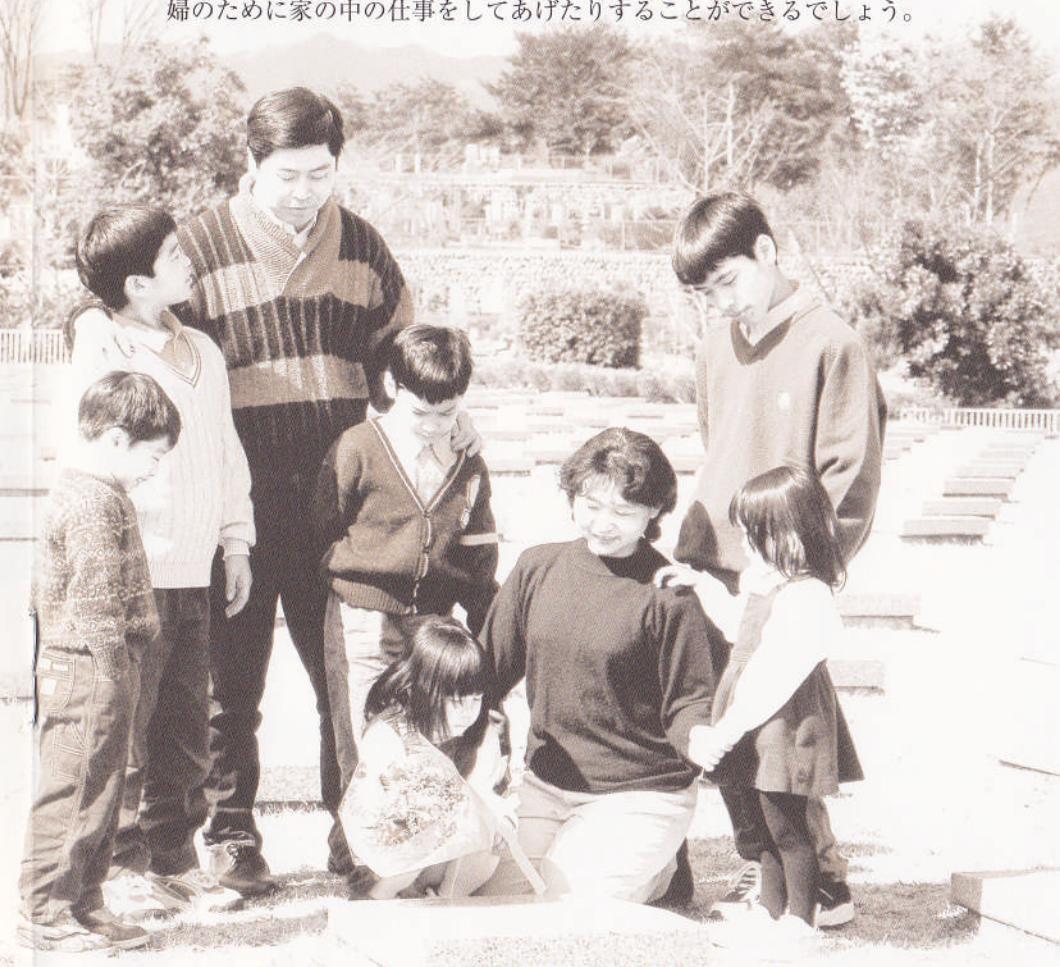
5

家族とともに奉仕する

人々に奉仕することを通して、両親は基本となる大切な価値観を子供たちに教えることができます。子供たちは奉仕を行うことによって、親切、犠牲、哀れみ、与えることなどについて貴重な教訓を学ぶことができます。

地元の奉仕団体や慈善団体に連絡して、あなたの家族がどのように参加できるかを尋ねてください。例えば、困窮者のための無料食堂やホームレスの宿泊所で奉仕することができるでしょう。

教会または地域社会を通じて奉仕する機会もあるはずです。例えば、近所に住む病気の人のために子供たちと一緒に夕食を作ったり、老夫婦のために家の中の仕事をしてあげたりすることができるでしょう。



家族の伝統を築く

家族の伝統とは、通常、世代から世代へと伝えられてきた家族の定期的な活動またはイベントを指します。休日に実施するのが一般的になっています。家族の伝統は、共通の受け継ぎを持つ者として両親と子供を結びつけるうえで、家族にとって特別な意味があります。家族の伝統を継続させたり、あるいは新しく始めたりすることによって、自尊心や一致、精神的な安定を養うことができます。また、家族の伝統を通して大切な価値観を心に植え付けることもできます。例えば、キリスト教徒の多くはクリスマスイブに、家族でイエスの誕生の物語を読みます。この伝統は家族の心を一つにして、家族の価値観や宗教上の信仰を強める働きがあります。

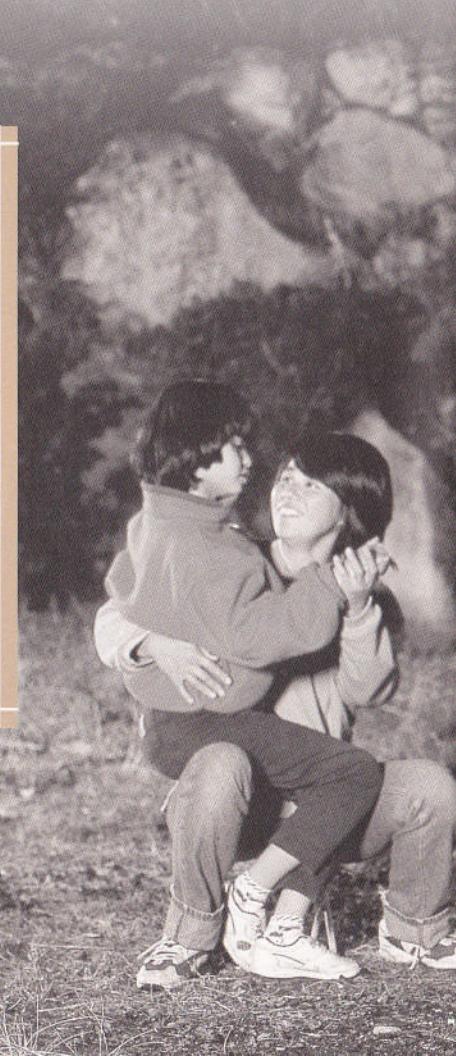
あなたの家族の伝統について考えてください。

その伝統はなぜ意味があり、また楽しいひとときとなるのでしょうか。

あなたは家族のどのような伝統が好きですか。

あなたは子供たちにどのような伝統を受け継がせたいと思っていますか。

あなたの家族の伝統を通して、どのような価値観が強められるでしょうか。

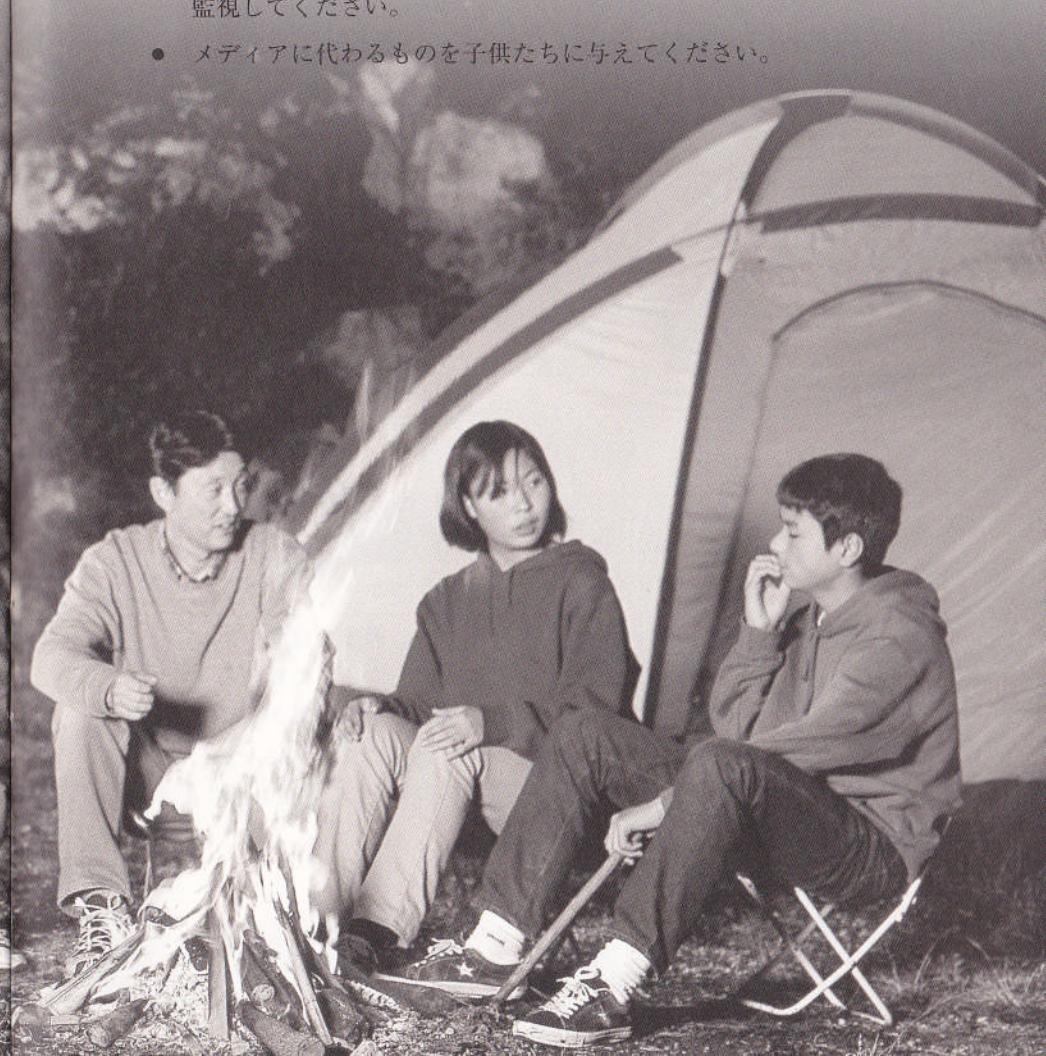


メディアを監視する

テレビやメディアが原因となって、家族が交わる時間が少なくなっています。子供たちの行動や態度、自分に対するイメージ、世の中に対する考え方を形成するメディアの力は日増しに強くなっています。

あなたの子供たちが利用しているメディアに注意を向けてください。聞いているもの、見ているもの、読んでいるものについて子供たちと話し合ってください。メディアが描写している好ましくない行為はどのような結果を招くかについて子供たちに理解させてください。

- 子供たちが好んで利用しているメディアの質と内容を注意深く評価してください。子供たちがメディアに関連して過ごしている時間を監視してください。
- メディアに代わるものを作成して子供たちに与えてください。



教えるべき時を察知する

親としての責任を立派に果たすには観察力を養うことが必要です。子供たちの必要と欲求に関心を払って、生活を管理する方法を教えるべき機会を見逃さないように注意してください。

日常的に経験している事柄の中から大切な教訓を教えることができます。イエスに従った人々がたとえ話から大切な原則を理解したと同じように、あなたがふだんの生活の中から教えることによって子供たちは価値のある事柄を理解し、実践することができます。

例えば、子供と一緒に庭を散歩しているときに、適切な世話をすること、悪いものを良いものの中から取り除くこと、正しい生活がもたらす報いなどについて話すことができます。このような教えは子供の心に価値観を植え付け、それは生涯を通じて決断のときに役立つものとなります。

- 家族の標語や暗記ゲームなどを利用して、家族が大切にしている事柄を覚えさせてください。以下に、幾つかの例を挙げます。

「勇気を持たなければ、真理は存在できない。真理がなければ、徳は生じ得ない。」

——ウォルター・スコット卿

「人は自分のまいたものを、刈り取ることになる。」

——ガラテヤ6:7

「正直こそが最良の方策です。」

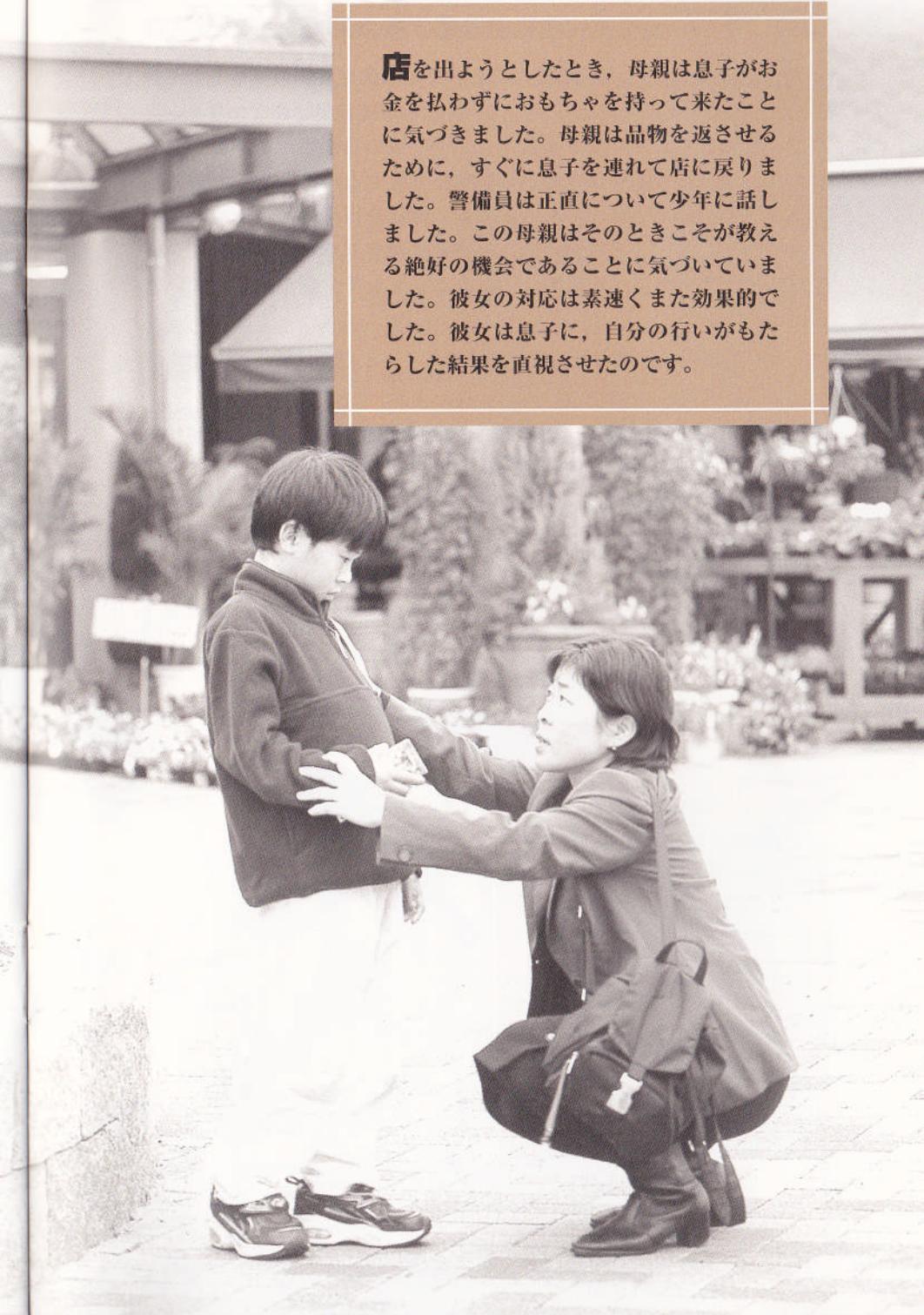
——ドン・キホーテより

「正すことによって多くのことが成し遂げられる。しかし、励ましはそれ以上のことを成し遂げる。」

——ヨハン・ウォルフガング・フォン・ゲーテ

- 子供たちに善と悪の区別を教えてください。善または悪を選ぶことによってもたらされる結果や、家族の規則を守るまたは破ることがもたらす結果について話し合ってください。子供たちが正しくないことを選択した場合、その結果について迅速にまた常に一貫した態度で対応してください。あるいはそのまま放置する方法もあります。

店を出ようとしたとき、母親は息子がお金を払わずにおもちゃを持って来たことに気づきました。母親は品物を返させるために、すぐに息子を連れて店に戻りました。警備員は正直について少年に話しました。この母親はそのときこそが教える絶好の機会であることに気づいていました。彼女の対応は素速くまた効果的でした。彼女は息子に、自分の行いがもたらした結果を直視させたのです。

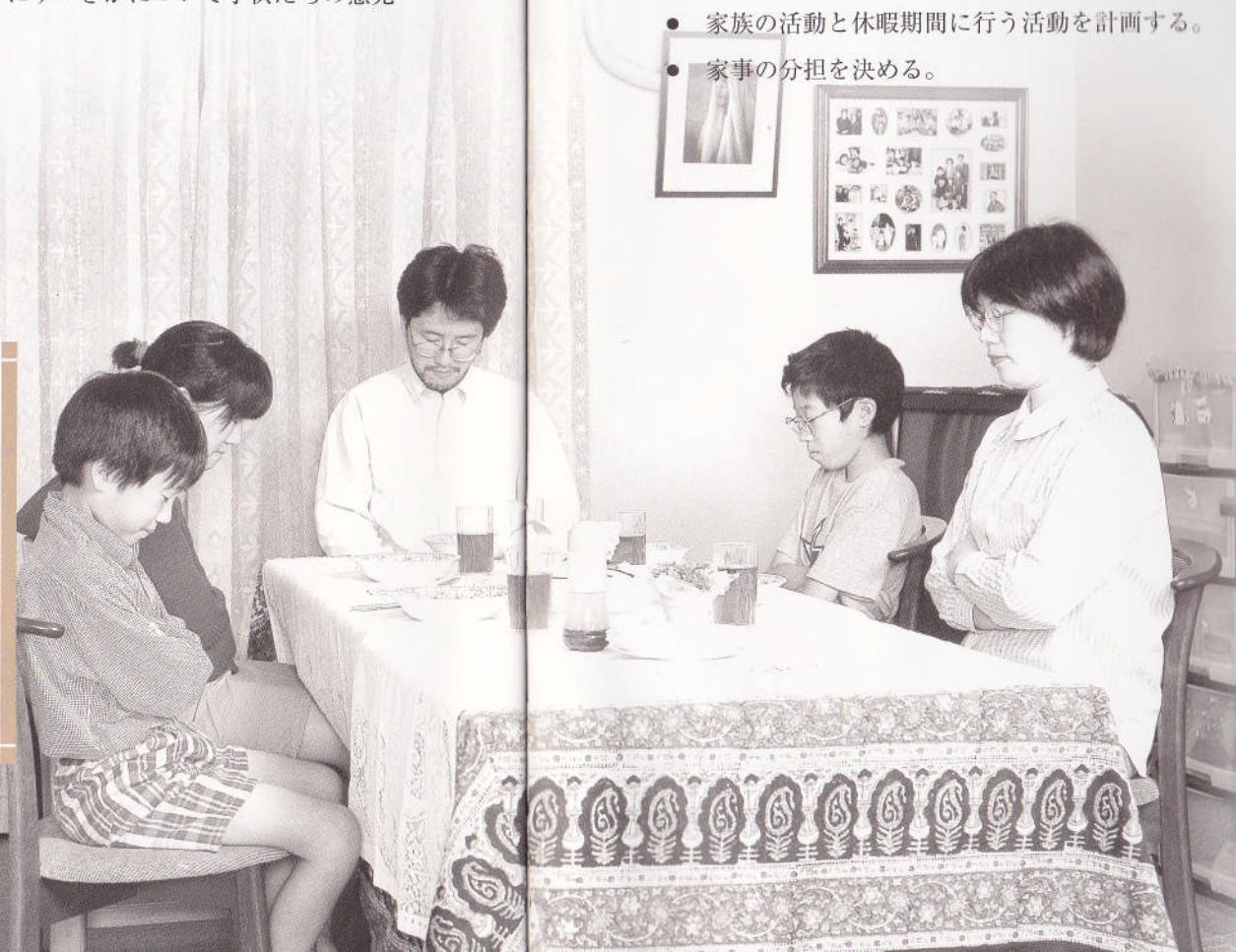


譲歩できない価値観に含まれる事柄を決める

価値観を教えることはあなたにとって基本的な責任の一つです。価値観を効果的に教えるには、子供たちが従わなければならない大切な事柄にどのようなことが含まれるかを決める必要があります。それから、これらの譲歩できない価値観を尊重しなければならないことを子供たちに教えます。これらは家族の関係を円滑にするための基本となる事柄だからです。例えば、ある親は身なりや時間の厳守については、正直であることや親切にすることよりも多少緩やかにしています。

- どの価値観は譲歩することが可能であり、どの価値観が譲歩できないかを決めてください。
- 譲歩可能な価値観と、譲歩できない価値観とを子供たちに理解させてください。どの項目を緩やかにすべきかについて子供たちの意見に耳を傾けてください。

ある夫婦が家族の祈りは譲歩できることであると判断しました。毎日特別な時間を家族の祈りのためにささげることによって、この両親は子供たちにこの価値観の重要性を理解させたのです。



家族の決定に子供たちを参加させる

選択する力は神が人類にお与えになった最も偉大な賜物の一つです。子供たちを家族の決定に参加させると、彼らは自分の意志で家族の規則を守るようになります。

年齢と責任能力のレベルに合わせて子供たちを家族の決定に参加させてください。これは彼らに自由を与えることになりますが、それによって家族の価値観が損なわれるわけではありません。

家族の規則を決める理由と、規則を守ることによってたらされる価値を子供たちに説明します。

家族として以下について話し合うとよいでしょう。

- 家の門限を決める。
- 客を家に招く場合の規則を決める。
- 家族の活動と休暇期間に行う活動を計画する。
- 家事の分担を決める。